

平成28年第3回(6月)みなかみ町議会定例会会議録第3号

平成28年6月17日(金曜日)

議事日程 第3号

平成28年6月17日(金曜日)午前9時開議

- 日程第 1 発議第 7号 議員派遣の件について
日程第 2 議案第 49号 平成28年度旧幸知小学校等解体撤去工事請負契約の締結について
日程第 3 陳情第 2号 陳情書
日程第 4 議案第 48号 平成28年度みなかみ町一般会計補正予算(第2号)について
日程第 5 閉会中の継続審査・調査申出について
日程第 6 字句等の整理委任について
-

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（18人）

1番	高橋久美子君	2番	森健治君
3番	鈴木初夫君	4番	石坂武君
5番	小林洋君	6番	林誠行君
7番	中島信義君	8番	前田善成君
9番	阿部賢一君	10番	林一彦君
11番	山田庄一君	12番	河合生博君
13番	原澤良輝君	14番	高橋市郎君
15番	久保秀雄君	16番	小野章一君
17番	森下直君	18番	林喜美雄君

欠席議員 なし

職務のため議場に出席した事務職員の職氏名

議会事務局長	石田洋一	書記	本間泉
書記	田村勝		

説明のため出席した者

町長	岸良昌君	副町長	鬼頭春二君
教育長	増田郁夫君	会計課長	中島直之君
総務課長	原澤志利君	総合戦略課長	宮崎育雄君
税務課長	岡田宏一君	町民福祉課長	内田保君
子育て健康課長	高野一男君	生活水道課長	高橋孝一君
農政課長	田村雅仁君	観光商工課長	澤浦厚子君
地域整備課長	上田宜実君	教育課長	杉木隆司君
水上支所長	林昇君	新治支所長	田村良一君

開 会

議 長（林 喜美雄君） おはようございます。

ただいまの出席議員は18名で定足数に達しておりますので、会議は成り立ちました。

開 議

議 長（林 喜美雄君） これより本日の会議を開きます。

本日の会議は、お手元に配付しました議事日程第3号のとおりであります。

議事日程第3号により、議事を進めます。

日程第1 発議第7号 議員派遣の件について

議 長（林 喜美雄君） 日程第1、発議第7号、議員派遣の件についてを議題といたします。

本件につきましては、議会運営委員会にも諮りまして、別紙のとおり議員派遣したいと考えております。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（林 喜美雄君） 異議なしと認めます。

よって、本件は別紙のとおり議員を派遣することに決定いたしました。

〔巻末 参考資料〕

日程第2 議案第49号 平成28年度旧幸知小学校等解体撤去工事請負契約の締結について

議 長（林 喜美雄君） 日程第2、議案第49号、平成28年度旧幸知小学校等解体撤去工事請負契約の締結についてを議題といたします。

町長より提案理由の説明を求めます。

町長岸良昌君。

（町長 岸 良昌君登壇）

町 長（岸 良昌君） 議案第49号についてご説明申し上げます。

本件は、平成28年度旧幸知小学校等解体撤去工事の請負契約を締結するものであります。

平成28年6月10日に条件付一般競争競争入札を行った結果、9,800万円で、みなかみ町幸知76番地、清滝・木村旧幸知小学校等解体撤去工事特定建設工事共同企業体、

代表取締役、清瀧明則が落札いたしました。

当該者を契約の相手方として工事請負契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

よろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

議長（林 喜美雄君） 町長の提案理由の説明が終了しましたので、これより議案第49号について質疑に入ります。

質疑はありませんか。

13番原澤良輝君。

13番（原澤良輝君） この契約に係る予定価格と入札者と、それから入札金額を教えてください。

議長（林 喜美雄君） 総務課長。

（総務課長 原澤志利君登壇）

総務課長（原澤志利君） お答えいたします。

まず、予定価格でございますが、1億553万円でございます。

入札に参加した建設会社でございますが、須田建設株式会社、増田建設株式会社、杉木土建株式会社、それと、先ほどご提案申し上げました清瀧建設と木村建設の共同企業体でございます。合わせて4社でございます。

須田建設株式会社の入札額が9,950万円です。増田建設が1億200万円です。杉木土建が1億100万円です。企業体につきましては、先ほど申し上げました9,800万円でございます。

以上でございます。

議長（林 喜美雄君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ありませんので、これにて議案第49号の質疑を終結いたします。

これより議案第49号について討論に入ります。

まず、反対討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） 次に、賛成討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ありませんので、これにて議案第49号の討論を終結いたします。

議案第49号、平成28年度旧幸知小学校等解体撤去工事請負契約の締結についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第49号、平成28年度旧幸知小学校等解体撤去工事請負契約の締結については原案のとおり可決されました。

日程第3 陳情第2号 陳情書

議長（林 喜美雄君） 日程第3、陳情第2号、陳情書についてを議題といたします。

所管の委員長の審査結果報告を求めます。

厚生常任委員長高橋市郎君。

（厚生常任委員長 高橋市郎君登壇）

厚生常任委員長（高橋市郎君） 厚生常任委員長の高橋です。

本委員会に付託されました陳情第2号、陳情書について、委員会における審査の経過と結果についてご報告申し上げます。

まず当局より陳情の内容について説明をいただき、質疑に入りました。

質疑の内容につきましては、お金を配るだけで第3子、第4子がふえるとは思わない、他の子育て支援を充実させるほうがよいのではないか、22歳までというのはいかがなものか、奨学金制度等を充実するものがよいのではないか、少子化対策には、単にばらまきではなく、総合的な施策を講じていくことが大切ではないのか等々の質疑、意見があり、質疑終了後、反対討論、賛成討論はなく、採決の結果、陳情第2号の陳情書については、全会一致をもって不採択にすべきものと決定いたしました。

以上、厚生常任委員会委員長報告とさせていただきます。

議長（林 喜美雄君） 委員長の審査結果報告が終了しましたので、これより質疑に入ります。

陳情第2号について質疑はありませんか。

13番原澤良輝君。

13番（原澤良輝君） 22歳以下の第3子、第4子というのは町に何人ぐらいいるか、議論になりましたでしょうか。

議長（林 喜美雄君） 委員長。

（厚生常任委員長 高橋市郎君登壇）

厚生常任委員長（高橋市郎君） 現状の人数ということでなく、1年間に生まれる数が20人前後ではないかというようなことであります。

議長（林 喜美雄君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ありませんので、これにて陳情第2号の質疑を終結いたします。

これより陳情第2号について討論に入ります。

本陳情に対する委員長報告は不採択すべきものであります。したがって、原案に対する討論に入ります。

まず、原案に対する反対討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） 次に、賛成討論の発言を許します。

6番林誠行君。

（6番 林 誠行君登壇）

6番（林 誠行君） ただいまの陳情に対しての委員長報告は不採択です。しかし、この陳情は、

人口増加、子育て支援に対しての陳情です。陳情事項に関しては慎重な検討が必要とは思いますが、結婚、出産、子育てを多くの若者が希望している中、その願いを実現できない現実があり、なかなか変わらないことは深刻です。若者の希望を妨げる壁を取り除き、安心して子育てできるまちづくり、社会の実現を図ることが必要と考えます。

よって、この陳情に関しては採択すべきものと考えます。

議長（林 喜美雄君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ありませんので、これにて陳情第2号の討論を終結いたします。

陳情第2号、陳情書についてを起立により採決いたします。

本陳情に対する委員長報告は、不採択すべきものであります。

したがって、原案について採決いたします。本陳情について、原案のとおり採択することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（林 喜美雄君） 起立少数であります。

よって、陳情第2号、陳情書については、不採択することに決定いたしました。

日程第4 議案第48号 平成28年度みなかみ町一般会計補正予算（第2号）について

議長（林 喜美雄君） 日程第4、議案第48号、平成28年みなかみ町一般会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

本案については、過日の本会議において提案理由の説明が終了しておりますので、直ちに質疑に入ります。

まず、議案第48号について質疑はありませんか。

4番石坂君。

4番（石坂 武君） 予算書の5ページ、一番上なんですけれども、公用車の管理費において、既に町長より提案理由という中でも触れられておりますけれども、買いかえなのか新規購入なのか等を含めた詳細事項についてまず教えてください。

議長（林 喜美雄君） 総務課長。

（総務課長 原澤志利君登壇）

総務課長（原澤志利君） お答えいたします。

庁用バスについては、29人乗りが2台あるわけですが、そのうちの1台を買いかえるということでございます。

議長（林 喜美雄君） 石坂君。

4番（石坂 武君） この部分については、内容からいって当然事前に購入計画があるんだろうと、そういうふうに思います。だとすると、当初予算に計上するのが一般的と思いますが、なぜこの時期、6月補正なのか教えてください。

議長（林 喜美雄君） 総務課長。

(総務課長 原澤志利君登壇)

総務課長(原澤志利君) お答えいたします。

当初予算でも考えていたんですけども、とりあえず見送りということで見送らせていただいたわけですが、なかなか故障が近年顕著であるというようなことで、運転手も非常に不安を抱えて運行しているということでございました。

近年、訪日外国人のお客がかなりふえているということで、バスの需要が非常に旺盛だという情報をいただいております、購入に当たってかなり時間を要するというような情報をいただきました。そのようなものですから、このタイミングで予算を計上させていただいたということでございます。

議長(林 喜美雄君) 石坂君。

4 番(石坂 武君) 今回の回答の「とりあえず見送った」ということは、理由としては、いかにもないと思います。

それと、今回のこの部分に限らず、施設だとか会社だとか、備品等の取りかえだとか修繕だとかについては、たびたび補正というようなことの対応がなされておまして、その辺についてもそのたびに私は質問しておるわけですけども、本来ならばそういう部分も計画に基づいて当初予算に計上されるべき、そういうふうを考えておりますけれども、その辺についての考え方、2点お願いします。

議長(林 喜美雄君) 町長。

(町長 岸 良昌君登壇)

町長(岸 良昌君) 例えば橋梁であれば長期の補修計画、それぞれの施設、これらについても長期的に計画というのは、当然もっているやつもありますし、それも考えなければいかんと。ご指摘のとおりだと思っています。その中で、何とかもたせて使っていこうではないかという判断というのが往々にしてあります。これは、全体の更新時期をできる限りおくらせるという観点でございます。

今の庁用バスの問題については、はっきり申し上げまして、査定の段階で、緊急事態が生じたときという形でやらせていただきました。庁用バスについては、ご存じのとおり議員さんにも使っていただいています。特に遠距離の調査等について大変心配だという状況が出てまいりました。

そして、それがなぜ今の時期で、もう少し先に延ばせないのかと。例えば新年度に計画するとか、あるいはどうしてもということで9月にするとかですけども。わかりやすく言うと、4月に予算が立って、何ですぐ今の時期だと、こういうご指摘もあろうかと思えます。これらについては、今の庁用バスの現況が大変心配な状況だということが改めて生じたので、今回補正をお願いしているということでございます。

一般的に当初予算に計上すべきだという原則論はよく承知しておりますけれども、今後ともこういう形で緊急に補正をお願いするというのは頻発すると思えます。これは、なるべく節約して施設等を更新していこうという観点ですので、ぜひご理解賜りたいと思えます。

議長(林 喜美雄君) ほかにありませんか。

9 番阿部賢一君。

9 番（阿部賢一君） 観光振興費についてお尋ねをいたします。

「暗殺教室」のロケ地PR事業補助金ということで、この補助金の支出先と、今まで、あそこは旧入須川小学校が舞台で、大変そのPRをしたということで、地元の方は遊神館に入浴して食事をして、遊神館から家族連れで歩いて入須川小学校まで数多くのお客さんが見えていて、大変好評だというお話を伺っております。

今回、またここで100万円の補助金なんですけれども、どのような企画に対する補助金なのかと、今までの実績というんですか、入り込み数みたいなものがおおよそどのくらいかというのが今わかれば、説明をお願いしたいと思います。

議長（林 喜美雄君） 観光商工課長。

（観光商工課長 澤浦厚子君登壇）

観光商工課長（澤浦厚子君） お答えいたします。

まず、支出先でございますけれども、みなかみ町観光協会を予定しております。

それと、企画でございますが、内容的にはロケ地のPRをもう少ししていこうということがございまして、コスプレイヤーによるイベントを企画しております。その内容につきましては、撮影会であるとか、あとはトークショーであるとか、そういったことを予定しております。

また、もう一つの入り込みの関係ですけれども、5月いっぱい6,000人を超えております。そのうち、先ほど阿部議員からもお話がありましたけれども、遊神館のほうに大変多くの方に訪れていただいております。4月、5月で900名余りの方が前年対比でふえているということでございます。

以上です。

議長（林 喜美雄君） ほかにありませんか。

阿部賢一君。

9 番（阿部賢一君） そういう意味においては大変好評だということで、私、過去に一般質問で、フィルムプロモーションでしたか、いわゆる映画ロケ地とかテレビドラマをどんどん営業して誘致したらどうだという質問を——今、もう執行部の方は皆さん変わっていても——当時した記憶があります。そのとき、町も観光課の課長さんも非常に消極的だったような答弁がちょっと記憶に——当時ですよ。「おくりびと」という映画を引き合いに、山形県が確かあれば舞台だと思ったんですけれども、映画のおかげで県内を含めた撮影地に非常に経済効果があったというような話を引用して一般質問をさせてもらった経緯があるので、ぜひこの機会に、「真田丸」も旬ですし、こういうテレビドラマ、非常に「みなかみ町」と出るだけでメディアが宣伝してくれるわけですから、ぜひこの機会を逃さずに、しっかりとPRを検討してください。答弁は、あれば。

議長（林 喜美雄君） 町長。

（町長 岸 良昌君登壇）

町長（岸 良昌君） ただいま阿部賢一議員ご指摘のとおり、県内においても各市町村がフィルムコミッションを直接あるいは間接的に支援しながら育成して、映画の撮影をやってもら

うというのが県内各市町村で動いております。それが相当進んでいるということも聞いておりますし、その連絡協議会もあるというふうに聞いています。

実際に今回の「暗殺教室」の誘致については、町内のボランティアになりますけれども、有意の方が一生懸命力を入れてくれてこちらに来ることになったという経緯もありますし、題名からいってよそに断られて来た。このときの判断も難しかったですけれども、現況としては、非常に地域の活力が出てくるという効果が出ていると思います。

今のご指摘、県内全体でどういう活動が全般的に進んでいるのか、これから参入して効果があるのか、その辺も検討しながら、まさに検討課題としていろいろな情報を取り、そして役場のほうの窓口を決めて調整したいと思っております。今後とも、その検討状況等については、ご相談しながら進めたいと思っております。

議長（林 喜美雄君） ほかにありませんか。

13番原澤良輝君。

13番（原澤良輝君） 同じく7ページなんですけれども、真田丸プロジェクトの負担金というのが100万円上がっているんですけれども、全体の金額というか、真田丸プロジェクトみたいな金額というのがわかったら教えてもらいたいなど。

ことし1年で真田丸プロジェクトというのは終わってしまうことじゃないですか。来年もまた群馬県に關係するNHKの大河ドラマが予定されているみたいなので、その辺のところのつなげ方も考えていればちょっと教えてもらいたいと思います。

議長（林 喜美雄君） 観光商工課長。

（観光商工課長 澤浦厚子君登壇）

観光商工課長（澤浦厚子君） お答えいたします。

真田丸プロジェクトにつきましては、現在、この補正を含めましておおよそ700万円ぐらいの予算で動いております。

先日、NHKとタイアップをしてパブリックビューイングをさせていただいたんですけれども、その件につきましても大変好評で、その後の11日、12日の土曜日、日曜日ですけれども、大変な入り込みの客数になっております。土曜日が700人超え、それから日曜日が1,000人超えということで、大変お客様にいらしていただいております。

今後のことについてなんですけれども、ガイドの会の皆様の活動を充実させていただくということもあると思うんですけれども、それには町のほうである程度のバックアップもしていかなければならないんじゃないかということも考えております。

それからまた、真田の里ということで、できればいらしたお客様に少しでも長く滞在していただけるように、今、ウォーキングのコースなども検討をさせていただいております。標識であるとかそういったものをつけて、幾つかのコースをご案内して、町内も歩いていただくような計画も立てております。

これは本当に大河ドラマ効果として、おおむねは一過性のものと捉えられているところではあるんですけれども、その中でも少しでも名胡桃城址に目を向けていただけるように、これからもPRの活動を続けていきたいというふうに考えております。

以上です。

議長（林 喜美雄君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ないようですので、これにて議案第48号の質疑を終結いたします。

これより議案第48号について討論に入ります。

まず、反対討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） 次に、賛成討論の発言を許します。

（「なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ありませんので、これにて議案第48号の討論を終結いたします。

議案第48号、平成28年度みなかみ町一般会計補正予算（第2号）についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第48号、平成28年度みなかみ町一般会計補正予算（第2号）については原案のとおり可決されました。

日程第5 閉会中の継続審査・調査申出について

議長（林 喜美雄君） 日程第5、閉会中の継続審査・調査申出についてを議題といたします。

各委員会委員長より、目下各委員会において審査・調査中の事件につき、会議規則第75条の規定により、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中の継続審査・調査の申し出があります。

お諮りします。

各委員会委員長より申し出のとおり、閉会中の継続審査・調査に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（林 喜美雄君） ご異議なしと認めます。

よって、申し出のとおり閉会中の継続審査・調査に付することに決定いたしました。

日程第6 字句等の整理委任について

議長（林 喜美雄君） 日程第6、字句等の整理委任についてを議題といたします。

お諮りします。

本議会で議決された案件について、その字句等の整理を要するものについては、会議規則第45条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思いますが、これにご異議あ

りませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(林 喜美雄君) ご異議なしと認めます。

よって、そのとおりに決定いたしました。

議長(林 喜美雄君) 以上で、本定例会に付議された案件の審議はすべて終了いたしました。

町長閉会挨拶

議長(林 喜美雄君) 閉会に当たり、町長より挨拶の申し出がありましたので、これを許可いたします。

町長岸良昌君。

(町長 岸 良昌君登壇)

町長(岸 良昌君) 議長のお許しをいただきましたので、閉会に当たり一言ご挨拶申し上げます。

6月7日から始まりました本定例会、本日まで11日間にわたり慎重に審議を賜り、ご提案申し上げました全ての案件に対し、原案のとおりご決定賜り、まことにありがとうございます。

関東地方も梅雨入り宣言がなされておりますが、まだそれほどの降雨とはなっておりません。冬期間の降雪が少なかったことに加え、5月の降雨量が平年の半分程度の少雨であったことから、ダムの総貯水量が減少し、利根川水系では6月16日より10%の取水制限がなされております。

利根川上流の8ダムの貯水率は、同日6月16日で見ますと、過去25年の平均の半分以下、過去最低の貯水量となっております。昨日と一昨日の降雨は、藤原で計10ミリ程度と相変わらず少なく、8ダム合計で貯水量が1億7,700万トンとなっております。現在、まだ高崎、前橋周辺の農地には田植え用水の必要な時期でございますが、近年の渇水年でありました平成6年、平成8年の貯水量に比べましても、1カ月前倒しで減少しているところです。

利根川水系渇水対策本部が設置され、合計貯水量が1億5,000万トンになった時点で、20%の取水制限に移行するということがされております。みなかみ町にありますダム群が改めて注目されることはありがたいことではありますが、首都圏の利水を支えるという意味からは大変心配な状況となっております。

さて、本議会では、5名の議員の方から幅広い課題について一般質問をいただきました。執行状況の確認状況のみならず、何点かについてご提案もありません。その中でご提言のあった子育て支援の視点からの「ゆう活」につきましては、内閣府からの指針に基づいて、試行的に小・中学校の夏休み期間中に実施し、問題点やその解決策並びに効果について検証したいと考えております。

また、各委員会におかれましては、委員会構成が変更されたためとはお聞きしておりま

すが、全ての常任委員会が審議に先立って、ほぼ一日を費やして町内の各所を調査していただいております。いつもながらの熱心な委員会活動に改めて敬意を表するところであります。

議会開会中ではありましたが、招聘されておりました千葉県多古町のアじさい祭りへは、みなかみ町議会の委員会としてご参加いただき、大変ありがたく思っております。今後の交流の進め方につきましては、議会とも十分協議する中で、先方と折衝してまいりたいと考えております。

さて、町内にあります唯一の高等教育機関であります利根商業高等学校については、この間みなかみ町議会の大変な支援をいただいているところですが、15日には議会として現場の調査を行っていただきました。私も利根沼田学校組合理事長として現地でお迎えし、概要の説明をさせていただきました。

利根商改革のための重要な施設として昨年度末に整備された学生寮である峻嶺館を最初に訪ねていただき、その場で、利根商業高等学校の教育委員会の策定した改革を実際に学校現場で実行する責任者であります濱野校長の熱心な学校改革の取り組みの様子をお聞きいただきました。その後、今後充実整備が求められております各施設の現況についてもご視察いただきました。今回の現地調査が今後のさらなる支援強化につながることをご期待申し上げるところであります。

みなかみ町の補助を得て今年度整備する総合グラウンドにつきましては、早急に詳細設計に着手し、年度内に整備が完了するよう、秋口には整備工事に着工できるよう進めていると承知しております。

また、みなかみ町議会から議決の形で求められております学校組合の構成市町村それぞれの利根商業高校へ対する支援のあり方、これについての検討状況であります。理事会では、関係部課長会議の議論を待って、それを尊重する形で決定したいということになっております。

それを受けまして、構成市町村の関係部課長会が今まで5回にわたり開催されておりますが、市町村ごとの主張や調整を要する課題もあり、引き続き議論が必要な状況との報告を受けております。

学校組合の事務局がそれぞれの市町村の執行部だけでなく議会にも説明に出かけておりますので、関係部課長会として、検討結果がそれほどおそくならず理事会に報告されるのではないかと期待しているところであります。

なお、総務省の担当課長と折衝し、例外的に認めていただいた利根商業高校支援のためのみなかみ町の過疎債についてであります。群馬県の担当部署であります市町村課の判断が重要な段階となってきております。6日には県の市町村課長がみずから利根商の現地調査を行い、また、財政担当でありますみなかみ町の総合戦略課長と意見交換をしております。国からの過疎債総額の内示が県にあった段階で再度の調整を行ない、県としての決定をいただくということになります。

さて、本日の追加でご提案申し上げ、工事契約の承認をいただいたことにより、旧幸知小学校の解体撤去が年内には完了することになりますので、当該区間の県道水上片品線の

線形改良の準備を進めてもらうよう、県の関係方面に強く働きかけてまいります。

また、撤去の時期が明らかになってきたことから、幾つかの民間事業者から開発を計画したいといったような情報もいただいているところです。地域の雇用の創出や活性化につながることを最大限重視したものとなるよう、方向性を見きわめながら、時期に応じ、適切な対応をしてまいりたいと考えております。

先ほど、休会中の常任特別各委員会の継続審査についてご議決いただいております。休会中に生じた執行上の各般の状況については、所管の委員長を中心にご報告、ご相談申し上げたいと思っておりますので、よろしく願いたします。

休会中にも委員会の県外調査が行われることになっておりますし、5月の臨時議会でご決定いただいた中学生の台南市交流訪問についても、議長ほか議会を代表して派遣いただき、現地での効果の検証をいただくほか、ほかにも海外を含む交流強化の議会活動も企画されております。いつもながらの大変熱心な取り組みに感謝申し上げます次第であります。

休会中も町政の調査研究や町の関連行事への参加など、ご多忙な日々となります。特に来週には参議院選挙が公示されますので、議員各位におかれましては、地域を支えている政治家として、それぞれの立場で大変お忙しい日々が待っているのではないかとご推察申し上げますところであります。くれぐれも健康にご留意いただき、今後とも町政発展のためご活躍いただきますようお願い申し上げ、閉会に当たっての挨拶とさせていただきます。

議長閉会挨拶

議長（林 喜美雄君） 閉会に当たり、私からも一言ご挨拶を申し上げます。

定例会中は終始熱心なご審議を賜るとともに、各委員会においても管内視察等をしていただきました。議員各位と町長を初め当局の皆様のご協力をいただき、全ての案件が無事終了することができました。

定例会は終了いたしましても、議員各位には引き続きさいたま市都市間交流会及び平成28年度利根郡町村議会議員・議会事務局長研修会を初めとして、各種行事等に参加をいただくことになっております。

蛍舞うきょうこのごろ、梅雨時でもあります。議員の皆様方には多くの日程が控えておりますので、体調にはくれぐれも注意をしていただき、議員活動に精励していただきたいと思っております。

最後に、今期定例会において予定されました案件全てを議了していただき、ただいまをもって無事閉会の運びとなりました。終始熱心にご審議をいただきました議員並びに関係者、当局の皆様方に感謝を申し上げ、閉会の挨拶といたします。

閉 会

議長（林 喜美雄君） これにて、平成28年第3回（6月）みなかみ町議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

（9時39分 閉会）

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成28年6月17日

みなかみ町議会議長 林 喜美雄

署名議員 5番 小林 洋

署名議員 16番 小野 章一